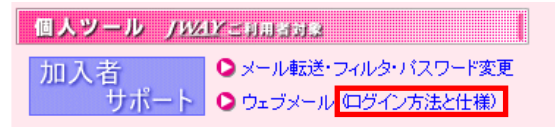
その他

５－１．メール設定を行っていないパソコンでの利用
（ウェブメール機能について）

本誌 3 章　メールソフトの設定を行ったパソコン以外でも
JWAY メールサービスがご利用できるよう、
JWAY ではホームページにて
「ウェブメール」という機能をご提供しております。

個人ツール　JWAYご利用者対象
加入者サポート
メール転送･フィルタ･パスワード変更
ウェブメール（ログイン方法と仕様）

詳しくは株式会社 JWAY ホームページ（http://www.jway.co.jp）に
アクセス頂き、「ログイン方法と仕様」の項をご参照下さい。

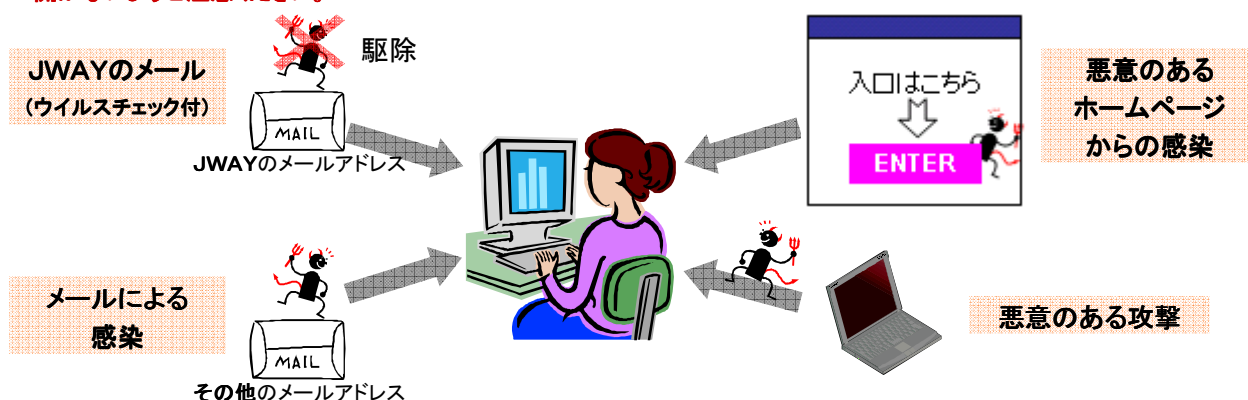
（JWAY ホームページの画面や仕様等は、予告なく変更になる場合がございます）

5－2. インターネットのご利用に関する注意事項

1. ウイルスの感染や悪質なプログラムに対するご注意

インターネットには、大切なパソコンに悪影響を与えたり、最悪の場合、パソコンが故障してしまうような悪質なプログラムも存在します。これらのプログラムは一般的に「コンピュータウイルス」や「スパイウェア」と呼ばれています。また、ウイルスに感染することにより、使用者が知らない間に無差別にウイルスを送付していたり、他者を勝手に攻撃していたりすることがあり、感染者が第2の感染源となってしまうこともあります。

ウイルスには、メールを経由して感染するタイプのものがよく知られていますが、悪意を持って作られたホームページを閲覧することにより感染したり、インターネットに接続しているだけで感染する強力なウイルスも存在します。

このような予期しないウイルス等から身を守るために、ご自身で「ウイルスチェックソフト」や「セキュリティソフト」をご導入いただくとともに、差出人の分からないメールや、例え知り合いからのメールであっても、詳細の不明な添付ファイルは開かないようご注意ください。

また、JWAYにて発行されたメールアドレスでは、ウイルスチェックを行っておりますので、ウイルスはJWAYを通過する時点で駆除されます。ただし、他社のメールアドレスをご使用の場合や、最新のウイルス等にはウイルスチェックがかからない場合もあります。

2. セキュリティソフト導入時のご注意

不正アクセスや外部からの攻撃を防ぐためのセキュリティソフトは、設定によっては日常使用するブラウザやメールソフトの通信を遮断してしまうことがあります。セキュリティソフトを導入した際や、初めからセキュリティソフトが導入されているパソコンを購入された際に、突然インターネットに接続できなくなったり、メールが使用できなくなった場合には、セキュリティソフトの設定の見直しを行ってください。

3. 無線LAN設備導入時のご注意

無線ルータ等の無線LAN対応機器を設置することにより、無線でのインターネット接続が可能です。無線LANを設置・使用する際には、セキュリティ保護のため「パスワードによる保護」や「通信の暗号化」を行うよう心がけてください。個々の機能、及び設定につきましては、ご利用の機器の説明書をご参照いただきますようお願いいたします。

4. 雷の際のご注意

JWAYでは、落雷の際、JWAYの幹線（同軸ケーブル）からの被害を最小限に抑えるよう「保安器」と呼ばれる避雷器を設置しております。しかしながら、電源（コンセント）からの雷の電流の進入により、ケーブルモデムや最悪の場合、お客様のパソコン等の機器が破損してしまう可能性があります。

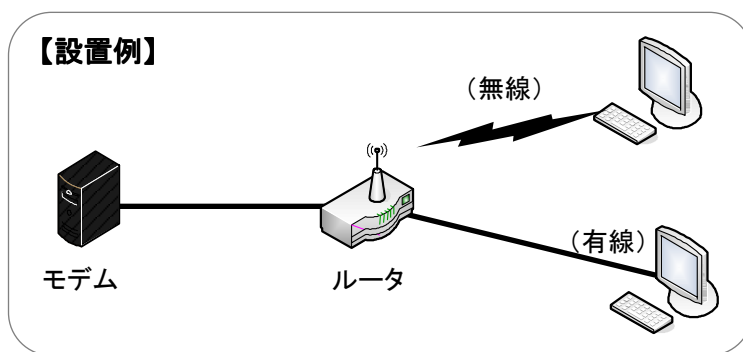
そのため、雷が近づいている場合や、雷の発生が予想される場合には、ケーブルモデムやパソコンの電源ケーブルをコンセントから抜いておくことをお勧めします。また、より安全を期すためにパソコンとモデムを繋ぐLANケーブルを抜いておくことをお勧めします。

電器店や家電量販店で販売されている、雷ガード機能付の電源コンセントや電源タップをご使用いただくことも対策として有効です。

５－３．ブロードバンドルータをご使用になる場合

　ケーブルインターネットで複数のパソコンを同時にご使用する場合、市販の『ブロードバンドルータ（以下、ルータ）』をご利用いただくことで、複数のパソコンから同時にインターネットへ接続することが可能です。

パソコンショップ、家電量販店などパソコンの周辺機器を取り扱っている店舗にてご購入ください。
『ケーブルテレビ（CATV）インターネット対応』のルータをご用意いただければ、「有線接続タイプ」のものでも「無線接続タイプ」のものでも使用可能です。
※ルータ機能を持たない「HUB（ハブ）」を利用して複数のパソコンを接続することはできませんので、ご用意いただく際には、ご注意ください。

下図は、設置例となりますが、お客様のお持ちのパソコンや周辺機器の台数・種類によって異なります。

　ルータを設置する際には、ケーブルモデムの電源を切った（電源コンセントを抜いた）状態で設置作業を行い、設置終了後、以下の順に電源を投入してください。

ケーブルモデム　⇨　ルータ　⇨　パソコン

ルータの初期設定は、ルータ付属の取扱説明書に従って行ってください。
以下に、ケーブルインターネットでの「ルータ設定例」を記載します。必要な場合は、ご参照ください。

＜設定＞	＜内容＞
DHCP設定（WAN側）	自動取得（DHCP）
DNS設定	自動取得
ドメイン設定	（設定の必要はありません）
PPPoE	使用しません

※無線LANを使用される際は、暗号化やパスワード設定を行い、セキュリティには十分注意してください。

ブロードバンドルータの設置を行う際には、ブロードバンドルータとモデムをLANケーブルで接続してから、モデムの電源を１度抜き差ししてモデムのリセットを行うようにしてください。
リセットを行わずに機器を変更した場合、接続ができませんのでご注意ください。
（４－１．「パソコンやルータを交換した後、インターネットに接続できない」をご参照下さい）